

記載要領

様式第1の2（第1条の6関係）

①
危険物 仮貯蔵 承認申請書
~~仮取扱い~~

③ 釧路市消防長 殿		② ○○年○○月○○日	
申請者		住所 釧路市○○○丁目○番○号（電話 ○○-○○-○○）	
氏名		○○株式会社 代表取締役社長 消防 太郎	
危険物の所有者、管理者又は占有者	住所	⑤ 釧路市○○○丁目○番○号 電話（○○-○○-○○）	
	氏名	○○株式会社 代表取締役社長 消防 太郎	
仮貯蔵・仮取扱いの場所	所在地・名称	⑥ 釧路市○○○丁目○番○号 ○○置場内	
危険物の類、品名及び最大数量	⑦ 第○類 第○石油類 ○○ ○○L	指定数量の倍数	○○倍
仮貯蔵・仮取扱いの方法	⑧ どのような貯蔵、取扱い方法をするのか記入し、現場周辺に設ける柵等の概要も記入する。		
仮貯蔵・仮取扱いの期間	⑨ ○年○月○日 から ○年○月○日まで 10 日間		
管理の状況（消火設備の設置状況を含む）	⑩ 巡視状況、安全管理状況等について記入する 必要な消火器設備を記入する（例：10 型消火器○本設置）		
⑪ 現場管理責任者	住所	釧路市○○丁目○番○号 緊急連絡先（○○-○○-○○）	
	氏名	消防 次郎 【危険物取扱者免状 有（種類：甲種又は乙種第○類）・無】	
仮貯蔵・仮取扱いの理由及び期間経過後の処理	⑫ 仮貯蔵・仮取扱いの理由と期間経過後の処理を簡記		
その他必要事項			
※ 受付欄		※ 経過欄	※ 手数料欄
		承認年月日 承認番号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 3 案内図、配置図、平面図、構造図その他関係書類を添付すること。
- 4 ※印の欄は、記入しないこと。

【記載要領】

- ① 仮貯蔵、仮取扱いのいずれか一方しか行わない場合は、実施しない申請を二重線で抹消する。
- ② 申請日（申請書提出日）を記入する。
- ③ あて先は、「釧路市消防長」と記入する。
- ④ 「申請者」欄は、申請者が法人の場合は、その名称、代表者の役職、氏名及び事務所の所在地とする。
- ⑤ 「危険物の所有者、管理者又は占有者」は仮貯蔵、仮取扱いをする危険物の所有者、管理者又は占有者について記入する。
- ⑥ 「仮貯蔵・仮取扱いの場所」は、仮貯蔵、仮取扱いをする所在地を記入する。
- ⑦ 「危険物の類、品名及び最大数量」は、法別表1に定める類、品名、仮貯蔵・仮取扱いをする最大数量を記入する。品名が多いときは、その品名を別紙として添付する。
- ⑧ 「仮貯蔵・仮取扱いの方法」欄は、どのような貯蔵、取扱い方法をするのか記入し、現場周辺に設ける柵等の概要も記入する。
- ⑨ 「仮貯蔵・仮取扱いの期間」欄は、年月日を記入するが、その期間は10日以内である。
- ⑩ 「管理の状況」欄は、設置する消火設備や巡視状況を記入する。
- ⑪ 「現場管理責任者」欄は、住所・氏名・緊急連絡先を記入し、危険物取扱者免状の有無に○印を付け、有の場合は免状の種類を「甲種」または、「乙種○類」と記入する。
- ⑫ 「仮貯蔵・仮取扱いをする理由及び期間経過後の処理」欄は、理由と期間経過後の処理を簡記

【申請に必要な書類】

1. 仮貯蔵・仮取扱承認申請書
2. 貯蔵・取扱場所の位置図・敷地内配置図
3. 工程表
4. 危険物の取扱・貯蔵の安全対策
5. 緊急時の連絡先・連絡体制
6. 仮取扱・仮貯蔵方法
7. 貯蔵容器・取扱設備・ホース等の各種仕様書
8. 貯蔵・取扱をする危険物の安全データシート
9. 移動タンク貯蔵所を使用する場合、当該移動タンク貯蔵所の許可証・完成検査済証・三面図・設備明細書等
10. その他（必要により書類を追加する場合があります）